

2018年10月31日

報道関係各位

株式会社ブリースコーポレーション
日本電気株式会社
株式会社三井住友フィナンシャルグループ
株式会社三井住友銀行

**コンビニ収納サービス「PAYSLE（ペイスル）」の取り扱いに関する
株式会社セブン-イレブン・ジャパンとの基本合意書の締結について**

日本電気株式会社（以下 NEC）と株式会社三井住友銀行（以下 SMBC）の共同出資により設立した株式会社ブリースコーポレーション（以下 bree 注1）は、株式会社セブン-イレブン・ジャパン（以下 セブン-イレブン）との間で、スマートフォンを活用したコンビニ収納サービス（名称：「PAYSLE（ペイスル）」）の取り扱いを、2018年12月中旬開始を目標にセブン-イレブン全店舗で行う旨の基本合意書を締結しましたのでお知らせします。

「PAYSLE」を取り扱うコンビニエンスストア（以下、コンビニ）は、2017年9月にミニストップ株式会社、2017年12月に株式会社セコマ、2018年7月に株式会社ローソンと順次拡大しており、セブン-イレブンの取り扱いにより、国内コンビニ店舗の約7割で「PAYSLE」の利用が可能となります。さらに、コンビニ収納サービスを取り扱う各社では、株式会社しんきん情報サービスは2018年度中、株式会社ファミリーマート、株式会社ポプラ、国分グローサーズチェーン株式会社は2019年度中、山崎製パン株式会社は2020年3月までの取り扱い開始を目指し検討中です。

また、「PAYSLE」の導入事例では、オルビス株式会社が提供する「ORBIS アプリ」、株式会社アミューズの公式オンラインショップ「A! SMART」等での利用に続き、「PAYSLE」取り扱いコンビニの拡大に伴い、携帯・公共料金、通信販売、クレジット、生損保、教育、住宅管理など多様な分野での企業・団体において導入を検討中です。

【「PAYSLE」導入を検討中の企業・団体の一例（50音順）】

株式会社アプラス、株式会社エス・ティー・ワールド、エルズサポート株式会社、株式会社共立ファイナンシャルサービス、株式会社健康家族、株式会社セディナ、株式会社長寿乃里、ティーライフ株式会社、一般社団法人日本青少年育成協会、株式会社ネオ・ウィング、株式会社ネットプロテクションズ、株式会社ファミリーネット・ジャパン、北大フロンティア基金、株式会社ポケカル、三井住友カード株式会社、株式会社わかさ生活

「PAYSLE」を利用した決済サービスは、現在、SMBC ファイナンスサービス株式会社、株式会社電算システム、GMO ペイメントゲートウェイ株式会社、SMBC GMO PAYMENT 株式会社の各決済代行会社より提供を行っており、株式会社アプラス、地銀ネットワークサービス株式会社においても、提供を検討中です。

このほか、「PAYSLE」の特長である、コンビニ払込票の印刷、発送、廃棄に関わる環境負荷の抑制や生産性向上観点から、brees は地球温暖化対策の国民運動「COOL CHOICE」（注2）に賛同し、「PAYSLE」の利用者、取り扱いコンビニ、導入企業・団体と共に、持続可能な社会の実現に向けて貢献してまいります。

【コンビニ収納サービス「PAYSLE」の概要】

「PAYSLE」は、コンビニなどで公共料金や通信販売の代金等の現金支払いの際に用いる紙の払込票に記載されたバーコードを、新技術（注3）を活用してスマートフォンの画面上に表示し、コンビニの店頭で決済を実現するものです。

従来、コンビニの店頭レジで支払う際、請求事業者から郵送される払込票やコンビニ店内のキオスク端末（注4）で発行した払込票の提示が必要でした。新サービスでは、利用者が予めスマートフォンにインストールしたアプリケーションにより表示される電子バーコードを提示し、これをコンビニ店頭レジのスキヤナで読み取ることで、現金支払いが可能となります。

本サービスは、利用者の利便性向上や、請求事業者の払込票発行・郵送コストの削減、コンビニの店頭・管理業務の効率化など、皆さまにとって利便性・効率性の高い新しい決済サービスです。

brees は「PAYSLE」を請求事業者へ直接提供するだけでなく、請求事業者の決済サービスを代行する決済代行会社を介しての提供も行っています。

また、利用者は、アプリをスマートフォンにダウンロードすることで、「PAYSLE」を利用可能となります。（推奨 OS：AndroidOS6.0 以降、iOS10.0 以降）

【「PAYSLE」紹介ホームページ（ご利用者様）】 <https://www.paysle.jp/>

【「PAYSLE」紹介ホームページ（ご検討企業様）】 <https://www.paysle.jp/business>

【「PAYSLE」ロゴ】

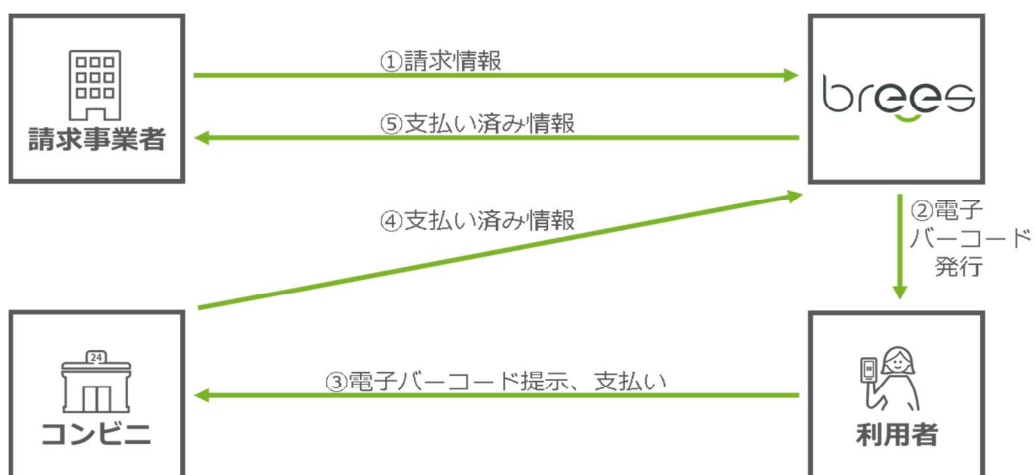


【「PAYSLE」利用イメージ】

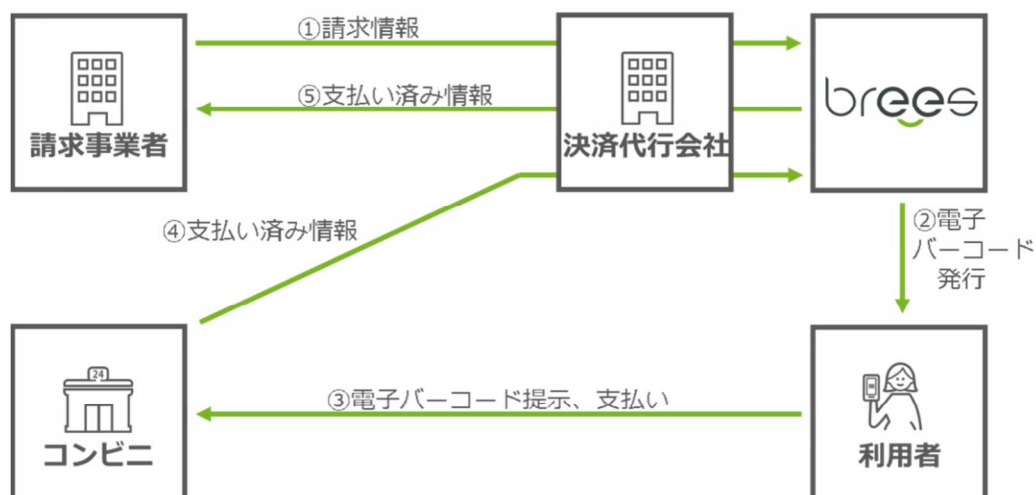


【「PAYSLE」提供フロー図】

1. brees と請求事業者が直接収納データをやり取りする場合



2. breees と請求事業者が決済代行会社を通じて収納データをやりとりする場合



brees は今後も利用者目線にこだわり、驚きある発想で、新風のようなサービスを創出し、より豊かで明るい社会の実現に貢献していきます。

brees の親会社である、NEC では、AI（機械学習・画像処理・自然言語処理ほか）、セキュリティ、生体認証、ブロックチェーンなどの分野における世界トップレベルの技術や、流通業・金融業などの基幹系システムで培った開発技術を有しています。NEC は、こうした独自の先進的技術を組み合わせた FinTech を通じて「安全」「安心」「効率」「公平」な社会を実現します。また、SMBC グループでは、先進的な IT と金融ノウハウの融合により、お客さまへより豊かな利便性・サービスイノベーションの提供を目指します。

(注1) breees の概要 <http://www.brees.co.jp/>

名称 : 株式会社ブリースコーポレーション (brees)
所在地 : 東京都渋谷区
設立日 : 2014 年 12 月 5 日
事業内容 : 決済プラットフォーム事業
株主 : NEC、SMBC (出資比率 : NEC 51%、SMBC 49%)
代表者 : 佐藤 洋史 (さとう ひろふみ)

(注2) 「COOL CHOICE」(環境省)とは、2030 年度の温室効果ガスの排出量を 2013 年度比で 26%削減することを目指し、低炭素製品への買換・サービスの利用・ライフスタイルの選択など、温暖化対策のための「賢い選択」を促す国民運動です。



(注3) 従来の技術では、一次元バーコードをスマートフォンの画面上に表示すると
POS スキャナで読み取れないという課題がありました。

(注4) コンビニ等の店舗内に設置されている情報通信端末。略称 MMK 端末。

以 上

< 「PAYSLE」導入をご検討の事業者様からのお問い合わせ先 >



電話 : 03-5444-1518
(平日 8 : 40 ~ 17 : 10)



電話 : 03-3206-6556
(平日 9 : 00 ~ 17 : 50)



電話 : 03-3464-2323 (東京)
06-7634-3070 (大阪)
092 688 9018 (福岡)
(平日 9 : 00 ~ 18 : 00)



電話 : 03-5784-3591
(平日 9 : 00 ~ 17 : 30)

< 「PAYSLE」に関するお客様からのお問い合わせ先 >

株式会社ブリースコーポレーション

E-mail : info@brees.co.jp

電話 : 03-5459-2313 (受付時間 月曜 ~ 金曜 9 : 00 ~ 17 : 00)